

公開講座

認知症を予防（発症を遅らせる） するための生活習慣 ～作業療法士の視点から指導・援助できること～

現在、日本では高齢者の5人に1人が認知症になるとも言われています。認知症は誰にでも訪れる病気であり、作業療法士は認知症の予防や発症後の援助に多く携わります。そこで、普段から認知症になりにくい生活の送り方などお話しさせていただき、認知症予防の一助となれば幸いです。

講師 泉田康志（作業療法士）

学校法人臨研学舎 東北メディカル学院
作業療法学科
介護認定審査会委員
（八戸地域広域市町村圏）

- 日時 9月6日(土) 14時～15時30分
- 形式 zoomによるライブ配信（参加無料）
- 対象 介護支援専門員，地域包括支援センター職員，興味のある方はどなたでも参加可能です
- 申込 右のQRコードから8月31日までに
お申し込みください

